

平成27年国勢調査 就業状態等基本集計

結果の概要

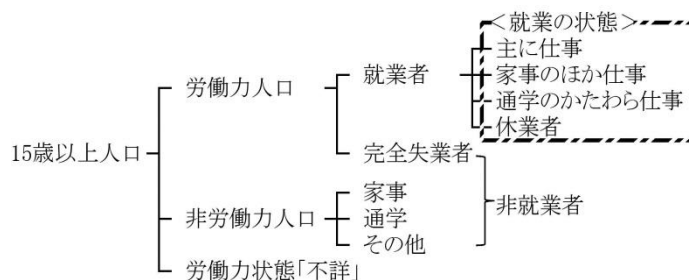
- 目次 -

1 労働力人口	2
2 就業者数	4
3 従業上の地位	5
4 産業別就業者数	8
(1)市の産業別就業者数	8
(2)行政区、産業別就業者数	12
5 職業別就業者数	13
6 外国人就業者の産業・職業	16
(1)産業	16
(2)職業	17

・就業状態等基本集計とは、全ての調査票を用いて人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果について集計した確定値です。

・この結果の概要は、平成27年国勢調査の岡山市に関する結果の概要を取りまとめたものです。

・労働力状態とは、15歳以上の人について、調査年の9月24日から30日までの1週間に「仕事をしたかどうかの別」により、右のとおり区分したものをいいます。



・結果の概要に使用している表及び図は、平成27年国勢調査時の岡山市域に組み替えたものです。

・本文及び図表の数値は、それぞれに四捨五入して表示しているため、割合の合計や差の数値と割合の数値を合算、減算した値とは必ずしも一致しません。

・割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出しています。

1 労働力人口

【労働力人口と労働力率は、男性で減少、女性で増加】

本市の平成 27 年の 15 歳以上人口は 610,488 人で、平成 22 年(601,248 人)と比べると 9,240 人、1.5%増加している。

このうち、労働力人口は 356,420 人で、平成 22 年(363,150 人)と比べると 6,730 人、1.9%減少し、労働力率は平成 22 年の 60.8%から 60.4%へと、0.4 ポイント低下している。

労働力人口を男女別にみると、男性が 197,202 人で平成 22 年に比べ 9,947 人、4.8%減少しているのに対し、女性は 159,218 人で平成 22 年に比べ 3,217 人、2.1%増加している。

また、男女別の労働力率は、男性が 70.9%、女性が 51.1%で、平成 22 年と比べると、男性は 2.4 ポイント低下しているのに対し、女性は 1.5 ポイント上昇している。

図 1 労働力率の推移

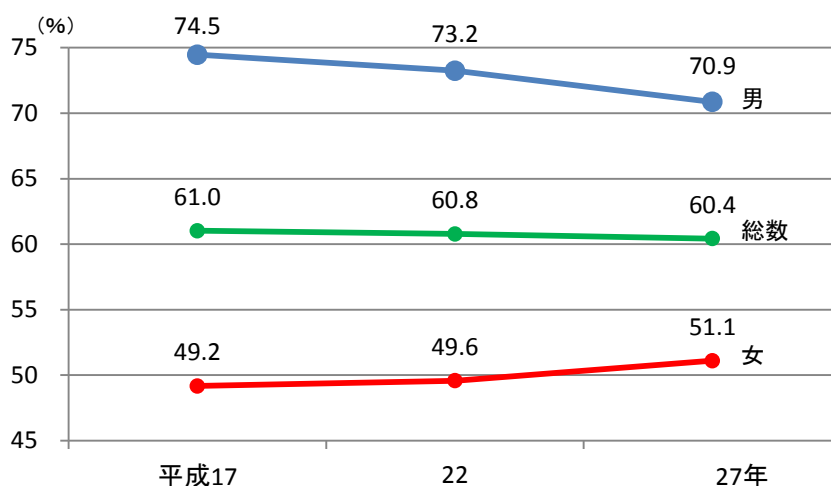


表 1 労働力状態、男女別 15 歳以上人口の推移

男女、年次	実数(人)					労働力率 (%) 2)	前回との差 (ポイント)
	総数 1)	労働力人口			非労働力 人口		
		総数	就業者	完全失業者			
総数							
平成 17 年	592,457	347,527	328,637	18,890	221,859	61.0	-
22 年	601,248	363,150	332,578	30,572	234,379	60.8	-0.3
27 年	610,488	356,420	341,230	15,190	233,476	60.4	-0.4
男							
平成 17 年	281,318	198,938	186,818	12,120	68,211	74.5	-
22 年	284,613	207,149	186,610	20,539	75,677	73.2	-1.2
27 年	289,248	197,202	187,561	9,641	81,082	70.9	-2.4
女							
平成 17 年	311,139	148,589	141,819	6,770	153,648	49.2	-
22 年	316,635	156,001	145,968	10,033	158,702	49.6	0.4
27 年	321,240	159,218	153,669	5,549	152,394	51.1	1.5

1) 労働力状態「不詳」を含む。

2) 15 歳以上人口(労働力状態「不詳」を除く。)に占める労働力人口の割合

【女性の労働力率は、平成 22 年に比べ特に 30 歳代が上昇し、M 字カーブが緩やかに】

男女別労働力率を年齢5歳階級別にみると、男性は 25 歳から 59 歳までで 90%以上となっている。一方、女性の労働力率は M 字カーブを描いており、25～29 歳が 81.1%で最も高く、35～39 歳が 72.4%で底となり、45～49 歳が 79.1%で2つ目のピークとなっている。平成 22 年と比べると、M字カーブの底となった 35～39 歳の労働力率が 67.0%から 72.4%へ 5.4ポイント上昇し、また 30～34 歳の労働力率も 67.6%から 72.7%に 5.1ポイント上昇するなど、特に 30 歳代の労働力率が上昇し、M字カーブの形が緩やかになっている。

図2 年齢(5歳階級)、男女別労働力率(平成 22 年、27 年)

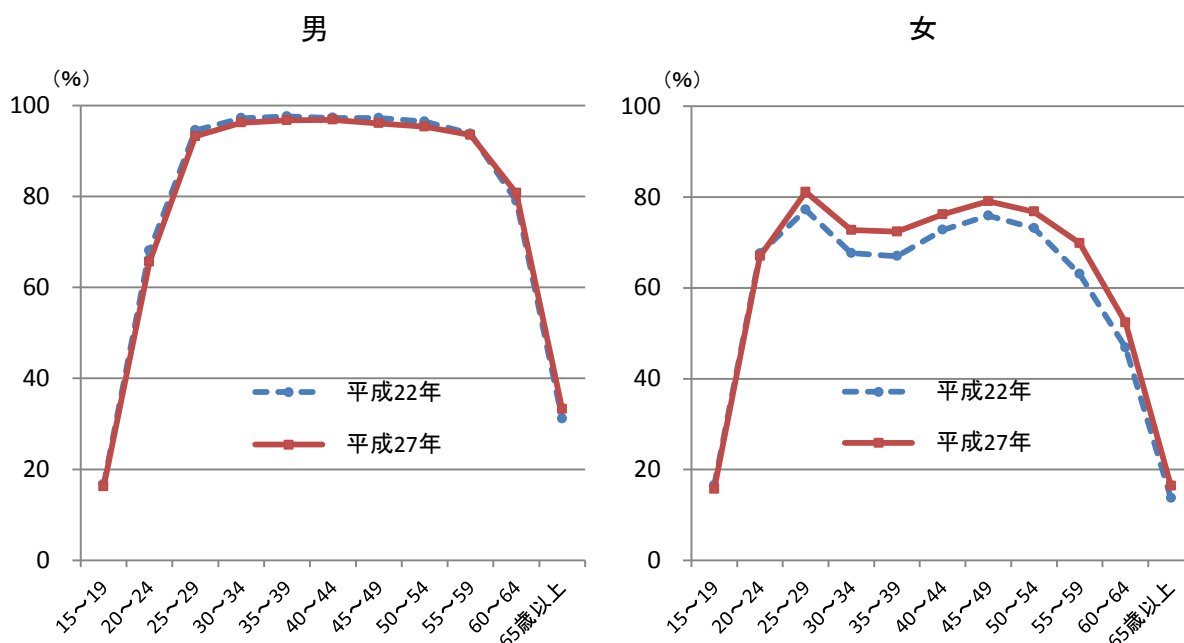


表2 年齢(5歳階級)、男女別労働力率の推移

		年齢(5歳階級)												(%)
男女、年次	総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上		
男														
平成 22 年	73.2	16.7	68.1	94.5	97.2	97.6	97.3	97.2	96.5	93.8	79.0	31.2		
27 年	70.9	16.2	65.6	93.2	96.2	96.7	96.9	96.1	95.3	93.5	80.7	33.3		
差(ポイント)	-2.4	-0.5	-2.5	-1.3	-1.0	-0.8	-0.4	-1.2	-1.1	-0.3	1.7	2.1		
女														
平成 22 年	49.6	16.5	67.6	77.2	67.6	67.0	72.7	75.9	73.2	63.0	46.9	13.7		
27 年	51.1	15.7	67.0	81.1	72.7	72.4	76.2	79.1	76.8	69.8	52.3	16.4		
差(ポイント)	1.5	-0.8	-0.6	3.9	5.1	5.4	3.4	3.2	3.6	6.8	5.5	2.7		

2 就業者数

【就業者数は、男性 0.5%、女性 5.3%の増加】

平成 27 年の 15 歳以上就業者数は 341,230 人で、平成 22 年と比べると 8,652 人、2.6%増加している。就業者を男女別にみると、男性が 187,561 人で平成 22 年に比べ 951 人、0.5%増加しているのに対し、女性は 153,669 人で平成 22 年に比べ 7,701 人、5.3%増加している。

就業者の労働力状態を男女別にみると、男性では就業者の 94.4%、176,977 人が「主に仕事」であるのに対し、女性では「主に仕事」は 68.3%、105,003 人で、「家事のほか仕事」が 26.7%、41,015 人となっている。平成 22 年から 27 年度の 5 年間で女性の就業者数は 7,701 人増加したが、このうち「家事のほか仕事」が増加数全体の 41.2%、3,176 人を占めている。

図3 労働力状態、男女別15歳以上就業者の割合

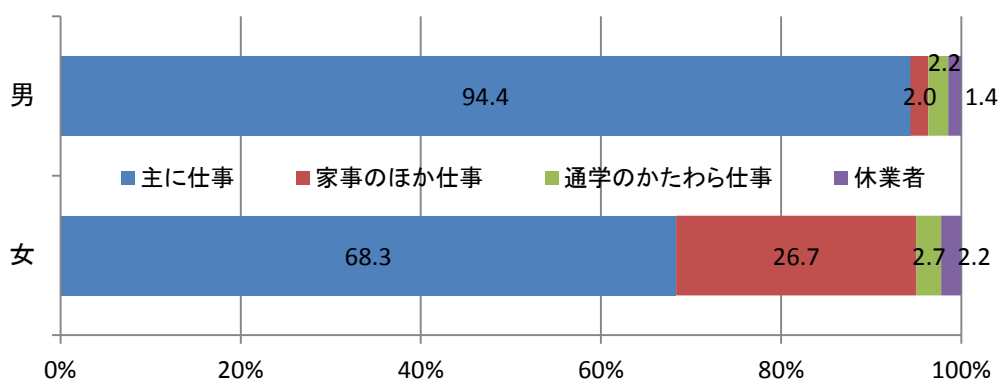


表3 労働力状態、男女別15歳以上就業者数

男女、年次	実数(人)					割合(%)			
	総数	主に仕事	家事の ほか仕事	通学の かたわら 仕事	休業者	主に 仕事	家事の ほか 仕事	通学の かたわら 仕事	休業 者
総数									
平成 17 年	328,637	270,969	44,280	7,491	5,897	82.5	13.5	2.3	1.8
22 年	332,578	277,852	40,844	8,238	5,644	83.5	12.3	2.5	1.7
27 年	341,230	281,980	44,744	8,355	6,151	82.6	13.1	2.4	1.8
男									
平成 17 年	186,818	176,609	3,095	3,990	3,124	94.5	1.7	2.1	1.7
22 年	186,610	176,560	3,005	4,258	2,787	94.6	1.6	2.3	1.5
27 年	187,561	176,977	3,729	4,153	2,702	94.4	2.0	2.2	1.4
女									
平成 17 年	141,819	94,360	41,185	3,501	2,773	66.5	29.0	2.5	2.0
22 年	145,968	101,292	37,839	3,980	2,857	69.4	25.9	2.7	2.0
27 年	153,669	105,003	41,015	4,202	3,449	68.3	26.7	2.7	2.2

3 従業上の地位

【男性は「正規の職員・従業員」の割合が 66.4%で最も高く、女性は「パート・アルバイト・その他」の割合が 42.4%で最も高い】

15 歳以上就業者について、従業上の地位別にみると、「雇用者」が 272,129 人で就業者の 83.3%を占め、次いで「雇人のない業主」20,759 人(6.4%)、「役員」18,712 人(5.7%)などとなっている。平成 22 年と比較すると、「雇用者」は 260,552 人から 272,129 人へ 11,577 人、4.4%増加しているのに対し、他の区分は全て減少している。

雇用者の内訳をみると、「正規の職員・従業員」が就業者の 55.2%、「労働者派遣事業所の派遣社員」が 2.3%、「パート・アルバイト・その他」が 25.9%となっている。

雇用者の内訳を男女別にみると、男性は「正規の職員・従業員」の割合が 66.4%で最も高く、女性は「パート・アルバイト・その他」の割合が 42.4%で最も高くなっている。

表4 従業の地位、男女別 15 歳以上就業者の推移

従業上の地位	平成 22 年			平成 27 年		
	総数	男	女	総数	男	女
実数(人)						
総数	332,578	186,610	145,968	341,230	187,561	153,669
雇用者	260,552	140,134	120,418	272,129	143,439	128,690
正規の職員・従業員	173,179	116,389	56,790	180,191	118,737	61,454
労働者派遣事業所の派遣社員	6,700	2,458	4,242	7,440	2,876	4,564
パート・アルバイト・その他	80,673	21,287	59,386	84,498	21,826	62,672
役員	20,156	14,703	5,453	18,712	13,638	5,074
雇人のある業主	6,833	5,564	1,269	6,230	5,033	1,197
雇人のない業主	21,246	15,801	5,445	20,759	15,153	5,606
家族従業者	9,179	1,513	7,666	8,248	1,498	6,750
家庭内職者	704	53	651	585	60	525
従業上の地位「不詳」	13,908	8,842	5,066	14,567	8,740	5,827
割合(%)						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
雇用者	81.8	78.8	85.5	83.3	80.2	87.0
正規の職員・従業員	54.3	65.5	40.3	55.2	66.4	41.6
労働者派遣事業所の派遣社員	2.1	1.4	3.0	2.3	1.6	3.1
パート・アルバイト・その他	25.3	12.0	42.1	25.9	12.2	42.4
役員	6.3	8.3	3.9	5.7	7.6	3.4
雇人のある業主	2.1	3.1	0.9	1.9	2.8	0.8
雇人のない業主	6.7	8.9	3.9	6.4	8.5	3.8
家族従業者	2.9	0.9	5.4	2.5	0.8	4.6
家庭内職者	0.2	0.0	0.5	0.2	0.0	0.4

【20歳から39歳までは男女ともに「正規の職員・従業員」の割合が最も高いが、女性は40歳以上で「正規の職員・従業員」より「パート・アルバイト・その他」の割合が高くなる】

15歳以上就業者について、従業上の地位別の割合を男女、年齢5歳階級別にみると、「正規の職員・従業員」は、男性の20歳から59歳までで5割を超え、25歳から39歳までは8割を超えている。一方、女性は20歳から34歳までで5割を超えるものの、35歳以上では5割以下となっている。

「パート・アルバイト・その他」は、男女ともに15～19歳が最も高い割合（男性60.0%、女性80.5%）となっている。また、男性は30歳から59歳までは1割以下となっているが、女性は25～29歳を除く全ての年齢階級で3割以上であり、年齢とともに割合が高くなる傾向にあり、15～19歳及び40歳以上では「正規の職員・従業員」を上回っている。

図4 従業上の地位、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上就業者の割合

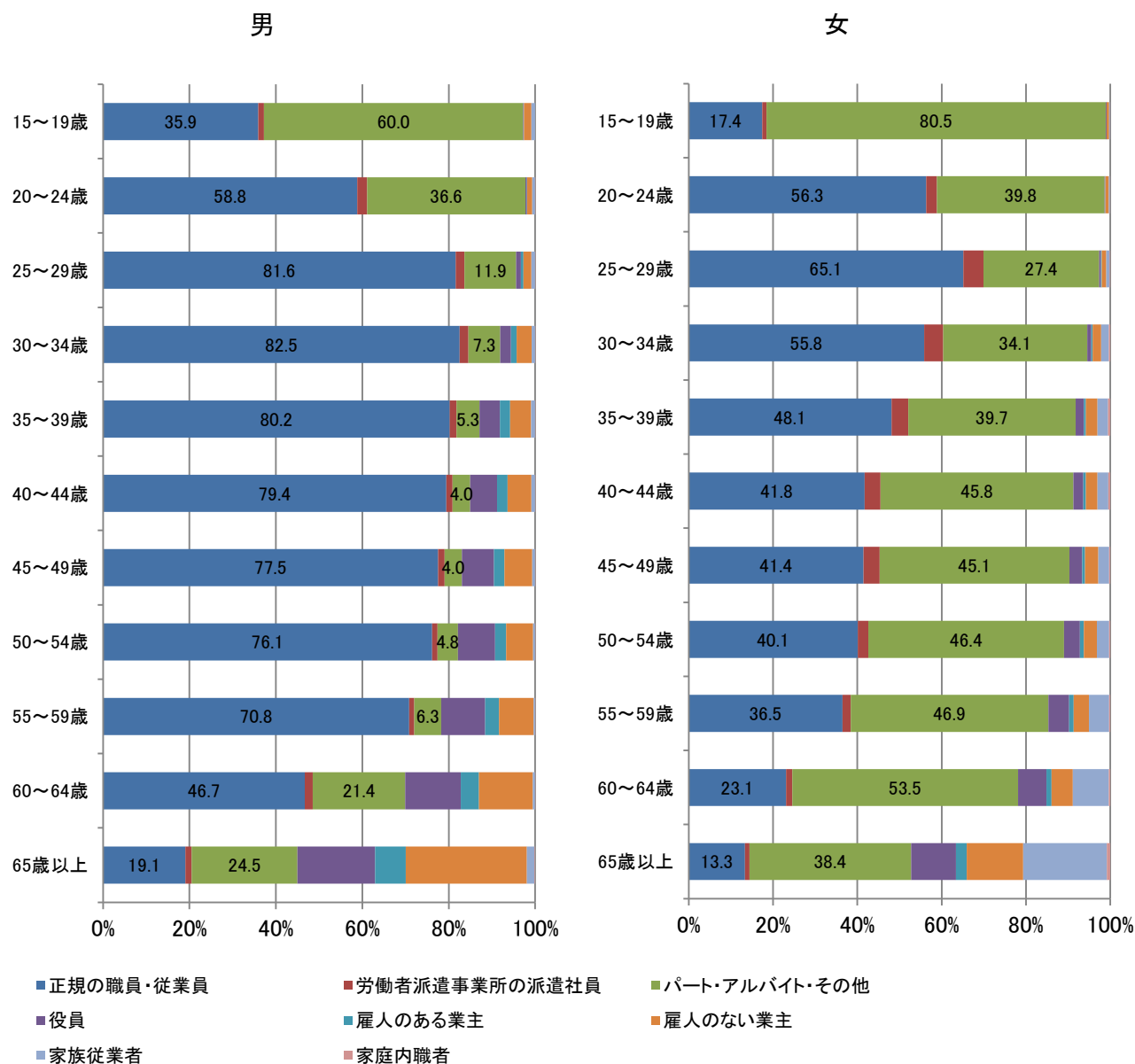


表5 従業上の地位、年齢(5歳階級)、男女別 15歳以上就業者

男女、年齢	総数	雇用者				役員	雇人のある 業主	雇人のない 業主	家族 従業者	家庭 内職者	従業上 の地位 「不詳」
		総数	正規の 職員・ 従業員	労働者派遣 事業所の派 遣社員	パート・ア ルバイト・ その他						
男											
15～19歳	2,702	2,581	954	35	1,592	4	1	46	23	-	47
20～24歳	11,613	10,555	6,355	244	3,956	35	9	129	71	2	812
25～29歳	15,156	13,268	11,326	287	1,655	159	79	251	126	1	1,272
30～34歳	18,128	15,584	13,993	348	1,243	423	222	594	136	1	1,168
35～39歳	20,977	17,275	15,913	311	1,051	937	466	965	187	4	1,143
40～44歳	25,057	20,268	18,948	354	966	1,489	586	1,317	203	1	1,193
45～49歳	19,924	15,854	14,801	288	765	1,423	457	1,232	130	3	825
50～54歳	18,268	14,505	13,443	222	840	1,512	452	1,099	84	7	609
55～59歳	17,087	12,961	11,731	194	1,036	1,683	530	1,323	61	3	526
60～64歳	15,281	10,428	6,964	269	3,195	1,909	635	1,853	78	7	371
65歳以上	23,368	10,160	4,309	324	5,527	4,064	1,596	6,344	399	31	774
女											
15～19歳	2,555	2,484	437	26	2,021	4	1	15	5	1	45
20～24歳	12,097	11,228	6,409	294	4,525	18	6	93	31	5	716
25～29歳	14,459	13,086	8,751	647	3,688	55	24	150	104	20	1,020
30～34歳	14,554	13,004	7,681	627	4,696	136	45	280	242	49	798
35～39歳	16,118	14,249	7,462	620	6,167	302	69	432	386	79	601
40～44歳	20,159	17,789	8,138	731	8,920	454	120	543	499	83	671
45～49歳	17,414	15,317	7,027	649	7,641	514	108	538	431	47	459
50～54歳	15,612	13,605	6,126	383	7,096	573	148	468	441	44	333
55～59歳	13,762	11,498	4,913	269	6,316	664	146	491	639	39	285
60～64歳	10,856	8,287	2,452	155	5,680	715	130	534	911	33	246
65歳以上	16,083	8,143	2,058	163	5,922	1,639	400	2,062	3,061	125	653
割合(%)											
男											
15～19歳	100.0	97.2	35.9	1.3	60.0	0.2	0.0	1.7	0.9	-	
20～24歳	100.0	97.7	58.8	2.3	36.6	0.3	0.1	1.2	0.7	0.0	
25～29歳	100.0	95.6	81.6	2.1	11.9	1.1	0.6	1.8	0.9	0.0	
30～34歳	100.0	91.9	82.5	2.1	7.3	2.5	1.3	3.5	0.8	0.0	
35～39歳	100.0	87.1	80.2	1.6	5.3	4.7	2.3	4.9	0.9	0.0	
40～44歳	100.0	84.9	79.4	1.5	4.0	6.2	2.5	5.5	0.9	0.0	
45～49歳	100.0	83.0	77.5	1.5	4.0	7.5	2.4	6.5	0.7	0.0	
50～54歳	100.0	82.1	76.1	1.3	4.8	8.6	2.6	6.2	0.5	0.0	
55～59歳	100.0	78.3	70.8	1.2	6.3	10.2	3.2	8.0	0.4	0.0	
60～64歳	100.0	69.9	46.7	1.8	21.4	12.8	4.3	12.4	0.5	0.0	
65歳以上	100.0	45.0	19.1	1.4	24.5	18.0	7.1	28.1	1.8	0.1	
女											
15～19歳	100.0	99.0	17.4	1.0	80.5	0.2	0.0	0.6	0.2	0.0	
20～24歳	100.0	98.7	56.3	2.6	39.8	0.2	0.1	0.8	0.3	0.0	
25～29歳	100.0	97.4	65.1	4.8	27.4	0.4	0.2	1.1	0.8	0.1	
30～34歳	100.0	94.5	55.8	4.6	34.1	1.0	0.3	2.0	1.8	0.4	
35～39歳	100.0	91.8	48.1	4.0	39.7	1.9	0.4	2.8	2.5	0.5	
40～44歳	100.0	91.3	41.8	3.8	45.8	2.3	0.6	2.8	2.6	0.4	
45～49歳	100.0	90.3	41.4	3.8	45.1	3.0	0.6	3.2	2.5	0.3	
50～54歳	100.0	89.0	40.1	2.5	46.4	3.8	1.0	3.1	2.9	0.3	
55～59歳	100.0	85.3	36.5	2.0	46.9	4.9	1.1	3.6	4.7	0.3	
60～64歳	100.0	78.1	23.1	1.5	53.5	6.7	1.2	5.0	8.6	0.3	
65歳以上	100.0	52.8	13.3	1.1	38.4	10.6	2.6	13.4	19.8	0.8	

4 産業別就業者数

(1)市の産業別就業者数

【「医療、福祉」に従事する者の割合が「製造業」を抜いて2番目に】

15歳以上就業者について、産業大分類別の割合をみると、「卸売業、小売業」が17.2%で最も高く、次いで「医療、福祉」14.2%、「製造業」13.1%などとなっている。

平成22年では、「卸売業、小売業」18.4%、「製造業」12.6%、「医療、福祉」12.4%となっていたが、「医療、福祉」の割合が1.8ポイント上昇し、「製造業」を抜いて2番目になった。なお、「卸売業、小売業」の割合は依然として最も高いものの、平成22年と比べ割合は1.2ポイント低下し、就業者数も2,598人減少している。

表6 産業(大分類)別15歳以上就業者の推移

産業大分類	実数(人)						産業(大分類)別割合(%)					
	平成22年			平成27年			平成22年			平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	332,578	186,610	145,968	341,230	187,561	153,669	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 農業、林業	8,778	5,342	3,436	8,178	5,020	3,158	2.6	2.9	2.4	2.4	2.7	2.1
B 漁業	147	95	52	151	101	50	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
C 鉱業、採石業、砂利採取業	45	31	14	53	38	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
D 建設業	25,856	21,542	4,314	26,088	21,471	4,617	7.8	11.5	3.0	7.6	11.4	3.0
E 製造業	41,741	29,186	12,555	44,601	31,544	13,057	12.6	15.6	8.6	13.1	16.8	8.5
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,500	1,312	188	1,536	1,330	206	0.5	0.7	0.1	0.5	0.7	0.1
G 情報通信業	7,386	5,010	2,376	7,594	5,279	2,315	2.2	2.7	1.6	2.2	2.8	1.5
H 運輸業、郵便業	18,211	14,812	3,399	18,313	14,728	3,585	5.5	7.9	2.3	5.4	7.9	2.3
I 卸売業、小売業	61,181	31,580	29,601	58,583	28,864	29,719	18.4	16.9	20.3	17.2	15.4	19.3
J 金融業、保険業	8,982	4,462	4,520	8,940	4,503	4,437	2.7	2.4	3.1	2.6	2.4	2.9
K 不動産業、物品賃貸業	5,978	3,620	2,358	7,067	4,174	2,893	1.8	1.9	1.6	2.1	2.2	1.9
L 学術研究、専門・技術サービス業	9,585	6,294	3,291	10,128	6,453	3,675	2.9	3.4	2.3	3.0	3.4	2.4
M 宿泊業、飲食サービス業	19,026	7,152	11,874	18,474	6,957	11,517	5.7	3.8	8.1	5.4	3.7	7.5
N 生活関連サービス業、娯楽業	11,571	4,581	6,990	11,182	4,322	6,860	3.5	2.5	4.8	3.3	2.3	4.5
O 教育、学習支援業	18,889	8,216	10,673	19,842	8,583	11,259	5.7	4.4	7.3	5.8	4.6	7.3
P 医療、福祉	41,143	10,128	31,015	48,375	12,118	36,257	12.4	5.4	21.2	14.2	6.5	23.6
Q 複合サービス事業	1,939	1,043	896	2,305	1,344	961	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6
R サービス業(他に分類されないもの)	18,325	10,918	7,407	19,397	11,521	7,876	5.5	5.9	5.1	5.7	6.1	5.1
S 公務(他に分類されるものを除く)	10,823	8,172	2,651	10,989	8,177	2,812	3.3	4.4	1.8	3.2	4.4	1.8
T 分類不能の産業 (再掲)	21,472	13,114	8,358	19,434	11,034	8,400	6.5	7.0	5.7	5.7	5.9	5.5
第1次産業 1)	8,925	5,437	3,488	8,329	5,121	3,208	2.9	3.1	2.5	2.6	2.9	2.2
第2次産業 1)	67,642	50,759	16,883	70,742	53,053	17,689	21.7	29.3	12.3	22.0	30.1	12.2
第3次産業 1)	234,539	117,300	117,239	242,725	118,353	124,372	75.4	67.6	85.2	75.4	67.0	85.6

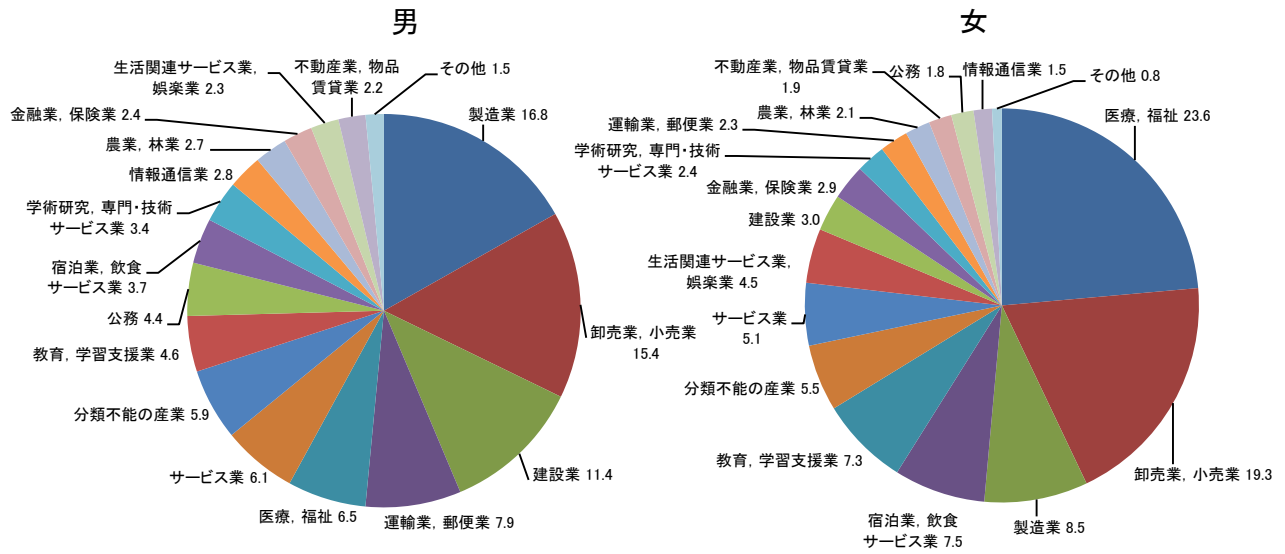
1)「分類不能の産業」はどの産業にも分類されないため、第1次～第3次産業の割合の算出において、分母から「T 分類不能の産業」を除いている。

【男性は「製造業」、女性は「医療・福祉」の割合が最も高い】

産業大分類別の割合を男女別にみると、男性では「製造業」の割合が16.8%で最も高く、次いで「卸売業、小売業」15.4%、「建設業」11.4%などとなっている。平成22年は、「卸売業、小売業」の就業者の割合が16.9%で最も高かったが、平成27年には、「製造業」と順位が逆転した。

女性では、「医療、福祉」の割合が23.6%で最も高く、次いで「卸売業、小売業」19.3%、「製造業」8.5%などとなっている。「医療、福祉」に従事する女性は平成22年からの5年間で5,242人、16.9%増加している。

図5 産業(大分類)、男女別 15歳以上就業者の割合 (単位:%)



【21大都市の中では、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」の割合が比較的高い】

産業大分類別の就業者の割合を21大都市の中で比較すると、岡山市は、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」(3番目)、「農業、林業」(5番目)などが高く、「生活関連サービス業、娯楽業」(21番目)、「サービス業(他に分類されないもの)」(20番目)などは低くなっている。

表7 21大都市の産業(大分類)別就業者割合(%)

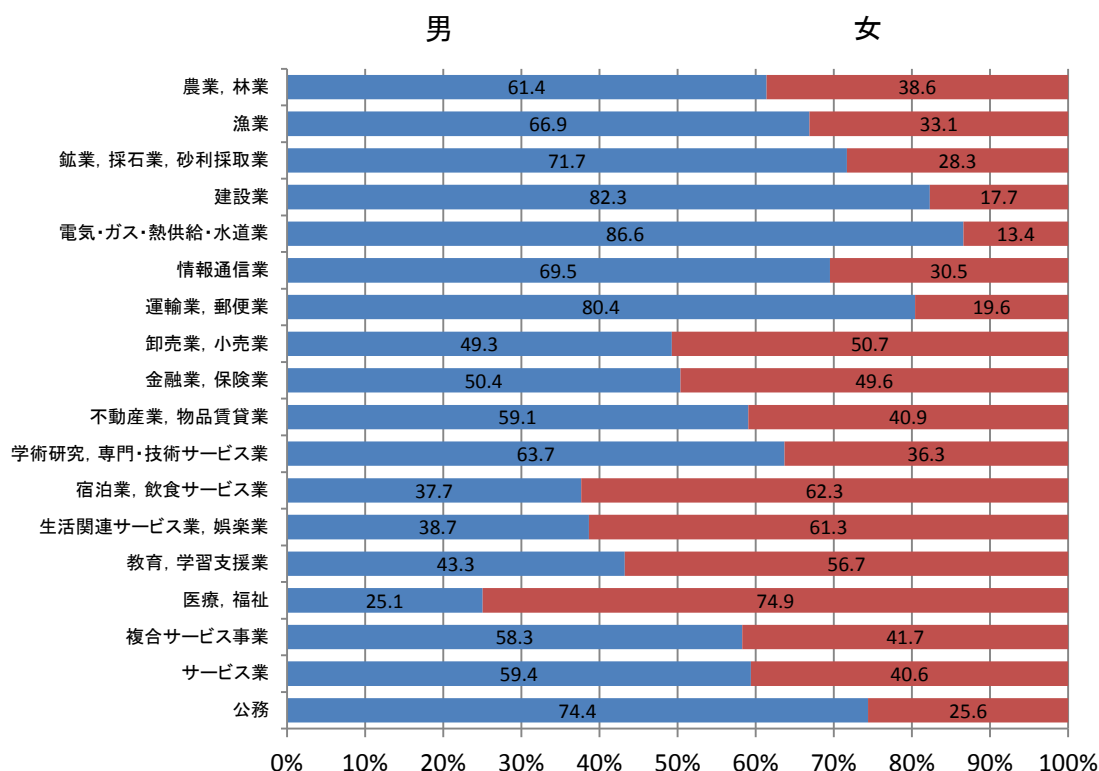
産業大分類	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	特別区部	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市	岡山市の順位
A 農業、林業	0.4	0.8	0.7	0.7	0.2	0.4	0.4	0.6	3.5	2.4	3.7	0.3	0.8	0.1	0.5	0.7	2.4	0.9	0.7	0.5	3.4	5
B 漁業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	7
C 鉱業、採石業、砂利採取業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	11
D 建設業	7.7	9.3	6.6	7.2	4.8	6.7	6.4	7.2	8.9	8.4	7.2	6.9	5.0	5.7	7.2	5.3	7.6	8.3	8.6	6.9	7.1	7
E 製造業	6.3	6.7	11.9	10.4	9.4	12.7	13.3	15.7	12.3	16.8	26.3	16.2	14.1	14.0	15.4	13.6	13.1	13.5	14.9	6.9	9.2	12
F 電気・ガス・熱供給・水道業	0.5	0.9	0.5	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3	0.7	0.5	0.3	0.6	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.8	0.5	0.7	0.4	13
G 情報通信業	3.7	3.7	5.4	4.9	8.2	6.9	9.5	4.2	2.2	2.2	1.2	3.2	2.1	3.5	2.3	2.6	2.2	2.9	1.7	4.4	2.1	15
H 運輸業、郵便業	5.4	5.6	5.3	6.3	4.5	5.8	5.1	6.1	5.6	5.6	4.9	5.5	4.2	5.3	6.0	6.8	5.4	5.5	6.4	5.4	3.8	13
I 卸売業、小売業	17.1	19.6	16.0	16.5	13.9	15.4	14.4	15.2	17.9	17.7	15.3	17.5	16.2	16.2	16.5	17.4	17.2	17.9	16.3	17.8	16.9	8
J 金融業、保険業	2.6	3.0	4.1	3.7	4.0	3.3	3.6	2.0	2.6	2.8	1.9	2.6	2.1	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.1	3.3	2.9	12
K 不動産業、物品賃貸業	3.0	3.2	3.1	2.8	3.9	3.2	3.3	2.6	1.7	1.9	1.5	2.7	2.6	3.0	2.4	2.8	2.1	2.7	1.9	3.3	2.3	17
L 学術研究、専門・技術サービス業	3.8	4.2	4.4	4.1	5.9	5.0	5.1	3.9	2.8	3.0	2.6	4.0	3.4	3.6	3.0	3.8	3.0	3.7	2.8	4.4	3.4	16
M 宿泊業、飲食サービス業	6.0	6.5	5.2	5.7	5.8	5.4	5.3	5.2	5.4	5.4	5.3	6.3	7.8	6.6	5.3	6.3	5.4	5.6	5.5	6.6	6.0	14
N 生活関連サービス業、娯楽業	3.7	3.6	3.3	3.8	3.3	3.3	3.4	3.7	3.7	3.4	3.5	3.6	3.3	3.4	3.4	3.5	3.3	3.5	3.5	3.7	3.9	21
O 教育、学習支援業	4.6	6.3	5.0	5.0	4.0	4.6	4.4	5.0	4.9	4.5	4.4	4.8	6.2	3.5	4.5	5.4	5.8	5.0	4.6	5.2	5.5	3
P 医療、福祉	13.4	12.0	9.6	10.9	8.2	10.7	9.3	11.7	13.2	11.1	11.0	10.6	11.9	10.7	13.7	13.4	14.2	12.8	15.8	12.2	15.8	3
Q 複合サービス事業	0.7	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.4	0.5	0.7	0.7	0.9	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	0.7	0.8	0.5	0.5	1.0	6
R サービス業(他に分類されないもの)	8.3	7.2	6.7	7.3	6.8	6.8	6.7	6.9	6.2	6.2	4.6	6.2	5.8	6.7	6.2	6.4	5.7	6.2	6.8	7.4	6.3	20
S 公務(他に分類されるものを除く)	3.7	4.1	3.5	3.6	2.6	2.5	2.0	2.9	3.7	2.9	2.6	2.4	2.4	1.7	3.0	3.1	3.2	3.6	3.0	2.7	5.3	8
T 分類不能の産業(再掲)	9.0	2.6	8.4	6.2	13.8	6.5	7.1	6.4	3.7	4.3	2.7	6.4	11.2	13.0	7.1	5.4	5.7	3.6	4.1	7.8	4.5	13
第1次産業 1)	0.5	0.8	0.8	0.7	0.2	0.5	0.4	0.7	3.7	2.7	4.0	0.3	0.9	0.1	0.5	0.8	2.6	1.0	0.8	0.7	3.8	5
第2次産業 1)	15.4	16.5	20.2	18.8	16.6	20.7	21.3	24.4	22.1	26.3	34.4	24.6	21.6	22.7	24.4	20.0	22.0	22.6	24.6	15.0	17.0	10
第3次産業 1)	84.1	82.7	79.0	80.4	83.2	78.8	78.3	74.9	74.2	71.0	61.6	75.1	77.6	77.2	75.1	79.2	75.4	76.4	74.6	84.3	79.1	14

1) 産業大分類「分類不能の産業」を除いて算出

【「電気・ガス・熱供給・水道業」、「建設業」、「運輸業、郵便業」などは男性、「医療、福祉」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」などでは女性の就業者の割合が高い】

産業大分類別に男女の割合をみると、男性の割合は「電気・ガス・熱供給・水道業」が 86.6%で最も高く、次いで「建設業」(82.3%)、「運輸業、郵便業」(80.4%)などとなっている。一方、女性の割合は「医療、福祉」が 74.9%で最も高く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」(62.3%)、「生活関連サービス業、娯楽業」(61.3%)などとなっている。

図6 産業(大分類)別男女就業者の割合



【65歳以上の就業者が占める割合は、「農業、林業」で約6割、「漁業」で約4割】

産業大分類ごとの男女、年齢5歳階級別の就業者の割合をみると、「農業、林業」は 65 歳以上の男性が 37.9%、65 歳以上の女性が 22.9%を占めており、「農業、林業」の就業者の約6割が 65 歳以上となっている。また、「漁業」も 65 歳以上の男性が 27.2%、65 歳以上の女性が 13.9%を占めており、就業者の約4割が 65 歳以上となっている。

「建設業」は 40～44 歳の男性の割合が 12.1%で最も高く、次いで 65 歳以上の男性が 11.8%などとなっている。

「電気・ガス・熱供給・水道業」は 40 歳から 54 歳の男性で4割以上を占め、「情報通信業」は 35 歳から 49 歳の男性で、「公務(他に分類されるものを除く)」は 40 歳から 54 歳の男性でそれぞれ3割以上を占めている。

平均年齢をみると、最も高いのは「農業、林業」(64.6 歳)、次いで「漁業」(57.6 歳)、最も低いのは「宿泊業・飲食サービス業」(42.0 歳)、次いで「情報通信業」(42.2 歳)などとなっている。

表8 産業(大分類), 年齢(5歳階級), 男女別 15歳以上就業者数及び平均年齢

男女、年齢	実数(人)																				
	総数	A 農業、 林業	B 漁業	C 鉱業、 採石業、 砂利採取業	D 建設業	E 製造業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	G 情報通信業	H 運輸業、 郵便業	I 卸売業、 小売業	J 金融業、 保険業	K 不動産業、 物品賃貸業	L 学術研究、 専門・技術サービス業	M 宿泊業、 飲食サービス業	N 生活関連サービス業、 娯楽業	O 教育、学 習支援業	P 医療、福 祉	Q 複合サービス 事業	R サービス業(他に分類されないもの)	S 公務(他に分類されるものを除く)	T 分類不能の産業
総数	341,230	8,178	151	53	26,088	44,601	1,536	7,594	18,313	58,583	8,940	7,067	10,128	18,474	11,182	19,842	48,375	2,305	19,397	10,989	19,434
平均年齢	45.7	64.6	57.6	51.1	47.8	44.3	45.5	42.2	47.5	45.2	44.5	53.1	47.7	42.0	45.5	45.1	43.9	44.4	48.8	44.2	42.5
男	187,561	5,020	101	38	21,471	31,544	1,330	5,279	14,728	28,864	4,503	4,174	6,453	6,957	4,322	8,583	12,118	1,344	11,521	8,177	11,034
15~19歳	2,702	27	2	-	284	454	4	5	101	514	1	20	16	668	94	116	40	9	100	38	209
20~24歳	11,613	77	2	1	955	1,936	58	246	515	2,044	220	161	175	1,351	417	626	670	63	571	357	1,168
25~29歳	15,156	112	6	-	1,323	3,032	72	522	924	2,311	430	247	366	487	401	667	1,344	89	714	695	1,414
30~34歳	18,128	144	4	3	1,843	3,452	83	679	1,297	2,858	431	280	565	591	521	687	1,447	91	1,058	760	1,334
35~39歳	20,977	181	3	6	2,501	3,967	156	765	1,593	3,278	408	334	691	694	482	819	1,493	174	1,136	959	1,337
40~44歳	25,057	245	7	5	3,167	4,833	233	808	1,901	4,013	678	413	899	740	467	932	1,503	275	1,379	1,154	1,405
45~49歳	19,924	175	9	1	2,309	3,784	214	761	1,712	3,019	632	307	688	497	340	919	1,017	164	1,166	1,203	1,007
50~54歳	18,268	178	11	5	1,848	3,287	214	616	1,679	2,725	648	270	627	404	313	1,177	1,053	181	1,020	1,267	745
55~59歳	17,087	259	8	7	1,938	2,624	166	440	1,780	2,514	529	379	624	380	294	1,137	1,082	180	1,131	987	628
60~64歳	15,281	526	8	4	2,230	2,038	80	284	1,520	2,195	320	517	775	424	295	814	935	89	1,238	499	490
65歳以上	23,368	3,096	41	6	3,073	2,137	50	153	1,706	3,393	206	1,246	1,027	721	698	689	1,534	29	2,008	258	1,297
平均年齢	46.3	64.4	56.8	50.9	47.7	43.8	46.0	43.1	48.0	45.6	45.3	53.4	49.5	39.7	44.9	46.3	45.7	45.0	48.9	44.9	42.6
女	153,669	3,158	50	15	4,617	13,057	206	2,315	3,585	29,719	4,437	2,893	3,675	11,517	6,860	11,259	36,257	961	7,876	2,812	8,400
15~19歳	2,555	5	-	-	21	169	2	5	20	717	10	18	5	934	111	141	129	9	53	12	194
20~24歳	12,097	33	-	1	138	811	10	176	152	2,521	310	115	180	1,614	675	855	2,936	58	300	147	1,065
25~29歳	14,459	45	1	-	271	1,184	28	324	284	2,682	529	192	334	707	658	987	4,138	92	462	313	1,228
30~34歳	14,554	82	2	-	404	1,126	18	349	294	2,664	460	195	413	801	679	1,072	3,956	78	627	333	1,001
35~39歳	16,118	88	2	1	568	1,469	28	313	397	2,878	429	210	519	954	669	1,130	4,300	122	769	401	871
40~44歳	20,159	133	3	2	722	1,884	33	385	620	3,811	626	291	613	1,262	738	1,599	4,772	161	1,065	498	941
45~49歳	17,414	121	5	2	588	1,611	30	315	562	3,255	604	235	418	1,011	621	1,516	4,269	150	979	423	699
50~54歳	15,612	136	4	2	425	1,400	20	203	465	3,077	609	262	365	846	572	1,509	3,912	125	898	276	506
55~59歳	13,762	254	8	2	411	1,136	26	134	333	2,817	417	298	300	898	514	1,239	3,492	89	798	192	404
60~64歳	10,856	387	4	3	393	1,016	8	66	241	2,334	210	306	260	914	497	645	2,306	52	719	136	359
65歳以上	16,083	1,874	21	2	676	1,251	3	45	217	2,963	233	771	268	1,576	1,126	566	2,047	25	1,206	81	1,132
平均年齢	45.0	64.8	59.1	51.4	48.1	45.4	42.4	40.2	45.4	44.9	43.6	52.8	44.5	43.4	45.8	44.1	43.3	43.4	48.8	42.3	
男女 年齢(5歳 階級)	割合(%)																				
	総数	A 農業、 林業	B 漁業	C 鉱業、 採石業、 砂利採取業	D 建設業	E 製造業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	G 情報通信業	H 運輸業、 郵便業	I 卸売業、 小売業	J 金融業、 保険業	K 不動産業、 物品賃貸業	L 学術研究、 専門・技術サービス業	M 宿泊業、 飲食サービス業	N 生活関連サービス業、 娯楽業	O 教育、学 習支援業	P 医療、福 祉	Q 複合サービス 事業	R サービス業(他に分類されないもの)	S 公務(他に分類されるものを除く)	T 分類不能の産業
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
男	55.0	61.4	66.9	71.7	82.3	70.7	86.6	69.5	80.4	49.3	50.4	59.1	63.7	37.7	38.7	43.3	25.1	58.3	59.4	74.4	56.8
15~19歳	0.8	0.3	1.3	-	1.1	1.0	0.3	0.1	0.6	0.9	0.0	0.3	0.2	3.6	0.8	0.6	0.1	0.4	0.5	0.3	1.1
20~24歳	3.4	0.9	1.3	1.9	3.7	4.3	3.8	3.2	2.8	3.5	2.5	2.3	1.7	7.3	3.7	3.2	1.4	2.7	2.9	3.2	6.0
25~29歳	4.4	1.4	4.0	-	5.1	6.8	4.7	6.9	5.0	3.9	4.8	3.5	3.6	2.6	3.6	3.4	2.8	3.9	3.7	6.3	7.3
30~34歳	5.3	1.8	2.6	5.7	7.1	7.7	5.4	8.9	7.1	4.9	4.8	4.0	5.6	3.2	4.7	3.5	3.0	3.9	5.5	6.9	6.9
35~39歳	6.1	2.2	2.0	11.3	9.6	8.9	10.2	10.1	8.7	5.6	4.6	4.7	6.8	3.8	4.3	4.1	3.1	7.5	5.9	8.7	6.9
40~44歳	7.3	3.0	4.6	9.4	12.1	10.8	15.2	10.6	10.4	6.9	7.6	5.8	8.9	4.0	4.2	4.7	3.1	11.9	7.1	10.5	7.2
45~49歳	5.8	2.1	6.0	1.9	8.9	8.5	13.9	10.0	9.3	5.2	7.1	4.3	6.8	2.7	3.0	4.6	2.1	7.1	6.0	10.9	5.2
50~54歳	5.4	2.2	7.3	9.4	7.1	7.4	13.9	8.1	9.2	4.7	7.2	3.8	6.2	2.2	2.8	5.9	2.2	7.9	5.3	11.5	3.8
55~59歳	5.0	3.2	5.3	13.2	7.4	5.9	10.8	5.8	9.7	4.3	5.9	5.4	6.2	2.1	2.6	5.7	2.2	7.8	5.8	9.0	3.2
60~64歳	4.5	6.4	5.3	7.5	8.5	4.6	5.2	3.7	8.3	3.7	3.6	7.3	7.7	2.3	2.6	4.1	1.9	3.9	6.4	4.5	2.5
65歳以上	6.8	37.9	27.2	11.3	11.8	4.8	3.3	2.0	9.3	5.8	2.3	17.6	10.1	3.9	6.2	3.5	3.2	1.3	10.4	2.3	6.7
女	45.0	38.6	33.1	28.3	17.7	29.3	13.4	30.5	19.6	50.7	49.6	40.9	36.3	62.3	61.3	56.7	74.9	41.7	40.6	25.6	43.2
15~19歳	0.7	0.1	-	-	0.1	0.4	0.1	0.1	0.1	1.2	0.1	0.3	0.0	5.1	1.0	0.7	0.3	0.4	0.3	0.1	1.0
20~24歳	3.5	0.4	-	1.9	0.5	1.8	0.7	2.3	0.8	4.3	3.5	1.6	1.8	8.7	6.0	4.3	6.1	2.5	1.5	1.3	5.5
25~29歳	4.2	0.6	0.7	-	1.0	2.7	1.8	4.3	1.6	4.6	5.9	2.7	3.3	3.8	5.9	5.0	8.6	4.0	2.4	2.8	6.3
30~34歳	4.3	1.0	1.3	-	1.5	2.5	1.2	4.6	1.6	4.5	5.1	2.8	4.1	4.3	6.1	5.4	8.2	3.4	3.2	3.0	5.2
35~39歳	4.7	1.1	1.3	1.9	2.2	3.3	1.8	4.1	2.2	4.9	4.8	3.0	5.1	5.2	6.0	5.7	8.9	5.3	4.0	3.6	4.5
40~44歳	5.9	1.6	2.0	3.8	2.8	4.2	2.1	5.1	3.4	6.5	7.0	4.1	6.1	6.8	6.6	8.1	9.9	7.0	5.5	4.5	4.8
45~49歳	5.1	1.5	3.3	3.8	2.3	3.6	2.0	4.1	3.1	5.6	6.8	3.3	4.1	5.5	5.6	7.6	8.8	6.5	5.0	3.8	3.6
50~54歳	4.6	1.7	2.6	3.8	1.6	3.1	1.3	2.7	2.5	5.3	6.8	3.7	3.6	4.6	5.1	7.6	8.1	5.4	4.6	2.5	2.6
55~59歳	4.0	3.1	5.3	3.8	1.6	2.5	1.7	1.8	1.8	4.8	4.7	4.2	3.0	4.9	4.6	6.2	7.2	3.9	4.1	1.7	2.1
60~64歳	3.2	4.7	2.6	5.7	1.5	2.3	0.5	0.9	1.3	4.0	2.3	4.3	2.6	4.9	4.4	3.3	4.8	2.3	3.7	1.2	1.8
65歳以上	4.7	22.9	13.9	3.8	2.6	2.8	0.2	0.6	1.2	5.1	2.6	10.9	2.6	8.5	10.1	2.9	4.2	1.1	6.2	0.7	5.8

(2) 行政区、産業別就業者数

産業大分類別の就業者の割合を区別にみると、「農業、林業」は東区が 5.0%で最も高く、次いで南区が 2.4%となっている。「製造業」も東区が 20.9%で最も高く、次いで南区 14.2%となっている。また、「建設業」は南区が 10.2%で最も高く、次いで中区 7.7%となっている。

「卸売業、小売業」は南区が 18.9%で最も高く、次いで北区 17.0%となっている。「教育、学習支援業」は北区が 6.8%と最も高く、次いで中区 6.4%となっている。また、「医療、福祉」は中区が 15.2%と最も高く、次いで北区 14.4%などとなっている。

産業3区分の割合をみると、第1次産業は東区(5.4%)が最も高く、次いで南区(2.6%)などとなっており、第2次産業も東区(28.9%)が最も高く、次いで南区(25.7%)などとなっている。

これに対し第3次産業は北区が 79.7%で最も高く、次いで中区が 77.4%となっている。

(なお、就業状態等基本集計による産業別就業者数は、各産業に従事する人が居住する地域での集計であり、各地域に立地する産業に従事する就業者の集計ではないことに注意していただきたい。)

表9 行政区、産業大分類別15歳以上就業者数

産業大分類	実数(人)				割合(%)			
	北区	中区	東区	南区	北区	中区	東区	南区
総数	146,628	67,479	45,359	81,764	100.0	100.0	100.0	100.0
A 農業、林業	3,133	815	2,258	1,972	2.1	1.2	5.0	2.4
B 漁業	18	8	84	41	0.0	0.0	0.2	0.1
C 鉱業、採石業、砂利採取業	28	9	-	16	0.0	0.0	-	0.0
D 建設業	9,517	5,168	3,092	8,311	6.5	7.7	6.8	10.2
E 製造業	14,962	8,518	9,497	11,624	10.2	12.6	20.9	14.2
F 電気・ガス・熱供給・水道業	663	337	201	335	0.5	0.5	0.4	0.4
G 情報通信業	3,861	1,500	625	1,608	2.6	2.2	1.4	2.0
H 運輸業、郵便業	6,185	3,712	3,008	5,408	4.2	5.5	6.6	6.6
I 卸売業、小売業	24,893	11,286	6,945	15,459	17.0	16.7	15.3	18.9
J 金融業、保険業	4,324	2,093	972	1,551	2.9	3.1	2.1	1.9
K 不動産業、物品賃貸業	3,427	1,373	614	1,653	2.3	2.0	1.4	2.0
L 学術研究、専門・技術サービス業	4,886	2,182	966	2,094	3.3	3.2	2.1	2.6
M 宿泊業、飲食サービス業	9,348	3,599	1,767	3,760	6.4	5.3	3.9	4.6
N 生活関連サービス業、娯楽業	4,958	2,188	1,301	2,735	3.4	3.2	2.9	3.3
O 教育、学習支援業	10,011	4,317	2,236	3,278	6.8	6.4	4.9	4.0
P 医療、福祉	21,155	10,254	5,980	10,986	14.4	15.2	13.2	13.4
Q 複合サービス事業	868	439	445	553	0.6	0.7	1.0	0.7
R サービス業(他に分類されないもの)	8,287	4,136	2,454	4,520	5.7	6.1	5.4	5.5
S 公務(他に分類されるものを除く)	5,732	2,291	1,159	1,807	3.9	3.4	2.6	2.2
T 分類不能の産業 (再掲)	10,372	3,254	1,755	4,053	7.1	4.8	3.9	5.0
第1次産業 1)	3,151	823	2,342	2,013	2.3	1.3	5.4	2.6
第2次産業 1)	24,507	13,695	12,589	19,951	18.0	21.3	28.9	25.7
第3次産業 1)	108,598	49,707	28,673	55,747	79.7	77.4	65.8	71.7

1) 産業大分類「分類不能の産業」を除いて算出

5 職業別就業者数

【「専門的・技術的職業従事者」の割合は上昇 「販売従事者」の割合は低下】

15歳以上就業者について、職業大分類別の割合をみると、「事務従事者」が18.9%と最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者」が17.4%、「販売従事者」が14.0%などとなっている。

平成22年と比べると、「専門的・技術的職業従事者」は1.3ポイント上昇しており、「販売従事者」は0.8ポイント低下している。

表10 職業(大分類)別15歳以上就業者の推移

職業大分類	実数(人)						割合(%)					
	平成22年			平成27年			平成22年			平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	332,578	186,610	145,968	341,230	187,561	153,669	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 管理的職業従事者	7,754	6,577	1,177	8,418	6,776	1,642	2.3	3.5	0.8	2.5	3.6	1.1
B 専門的・技術的職業従事者	53,550	26,012	27,538	59,402	28,224	31,178	16.1	13.9	18.9	17.4	15.0	20.3
C 事務従事者	61,574	23,071	38,503	64,349	24,163	40,186	18.5	12.4	26.4	18.9	12.9	26.2
D 販売従事者	49,183	30,120	19,063	47,821	28,328	19,493	14.8	16.1	13.1	14.0	15.1	12.7
E サービス職業従事者	38,620	12,084	26,536	40,044	12,322	27,722	11.6	6.5	18.2	11.7	6.6	18.0
F 保安職業従事者	5,029	4,631	398	5,192	4,780	412	1.5	2.5	0.3	1.5	2.5	0.3
G 農林漁業従事者	8,879	5,547	3,332	8,158	5,113	3,045	2.7	3.0	2.3	2.4	2.7	2.0
H 生産工程従事者	41,351	29,807	11,544	41,462	29,890	11,572	12.4	16.0	7.9	12.2	15.9	7.5
I 輸送・機械運転従事者	10,910	10,536	374	11,156	10,751	405	3.3	5.6	0.3	3.3	5.7	0.3
J 建設・採掘従事者	14,857	14,565	292	15,262	14,889	373	4.5	7.8	0.2	4.5	7.9	0.2
K 運搬・清掃・包装等従事者	19,667	10,609	9,058	21,108	11,463	9,645	5.9	5.7	6.2	6.2	6.1	6.3
L 分類不能の職業	21,204	13,051	8,153	18,858	10,862	7,996	6.4	7.0	5.6	5.5	5.8	5.2

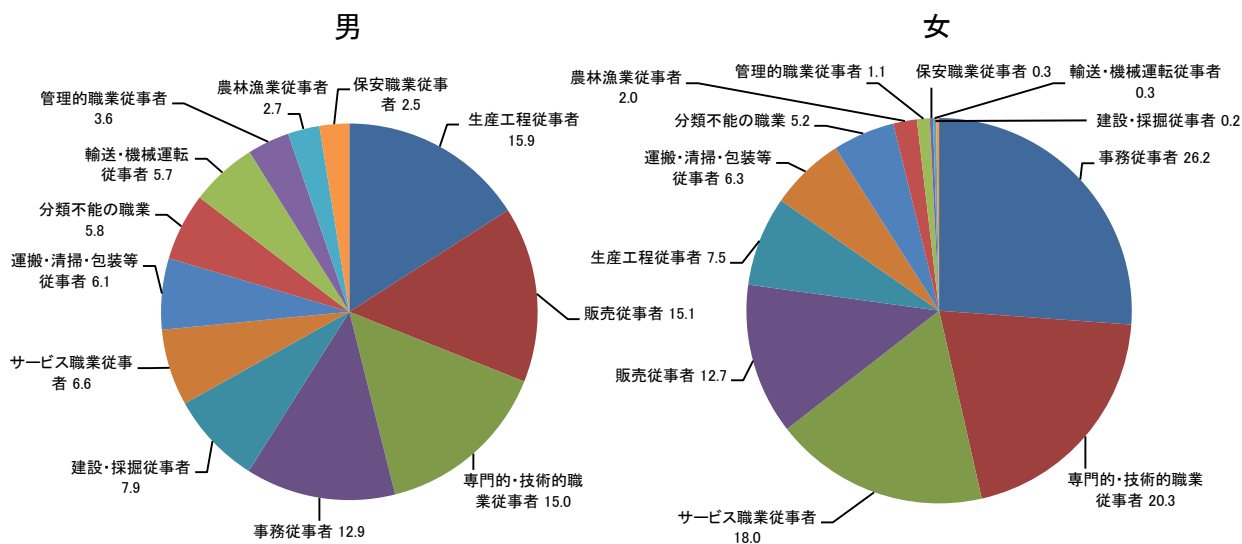
【男性は「生産工程従事者」、女性は「事務従事者」の割合が最も高い】

職業大分類別の割合を男女別にみると、男性では「生産工程従事者」の割合が15.9%で最も高く、次いで「販売従事者」15.1%、「専門的・技術的職業従事者」15.0%などとなっている。

女性では、「事務従事者」の割合が26.2%で最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者」20.3%、「サービス職業従事者」18.0%などとなっている。

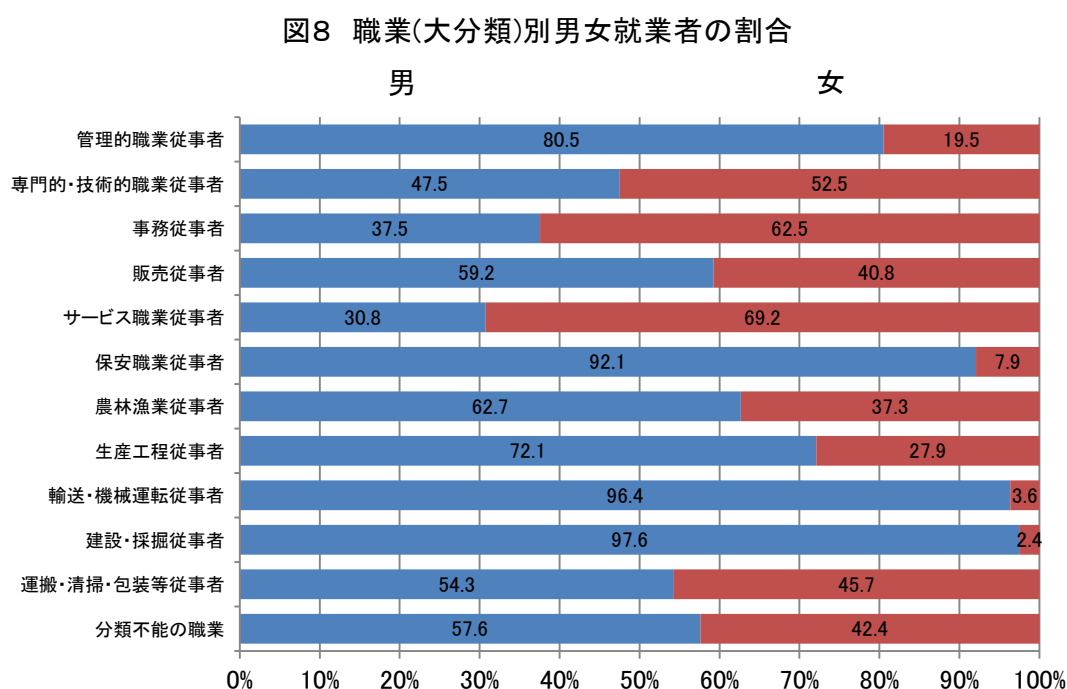
図7 職業(大分類)、男女別15歳以上就業者の割合

(単位:%)



【「建設・採掘従事者」、「輸送・機械運転従事者」、「保安職業従事者」などでは男性、「サービス職業従事者」、「事務従事者」などでは女性の割合が高い】

職業大分類別に男女の割合をみると、「建設・採掘従事者」では男性の割合が 97.6%と最も高く、次いで「輸送・機械運転従事者」(96.4%)、「保安職業従事者」(92.1%)などとなっている。一方、「サービス職業従事者」では女性の割合が 69.2%と最も高く、次いで「事務従事者」(62.5%)などとなっている。



【「農林漁業従事者」は男女共に 65 歳以上の割合が最も高い】

職業大分類ごとの男女、年齢5歳階級別の割合をみると、「農林漁業従事者」は男女ともに 65 歳以上の割合が最も高く、男性が 38.5%、女性が 22.9%となっており、「農林漁業従事者」の約6割が 65 歳以上となっている。また、「管理的職業従事者」は 50 歳以上の男性が全体の6割を占め、「輸送・機械運転従事者」は 40 歳以上の男性が全体の7割以上を占めている。

表 11 職業(大分類)、年齢(5歳階級)、男女別 15 歳以上就業者数及び平均年齢

男女 年齢 (5歳階級)	実数(人)												
	総数	A 管理的職業 従事者	B 専門的・技 術的職業 従事者	C 事務従事 者	D 販売従事 者	E サービス職 業従事者	F 保安職業 従事者	G 農林漁業 従事者	H 生産工程 従事者	I 輸送・機械 運転従事 者	J 建設・採掘 従事者	K 運搬・清 掃・包装等 従事者	L 分類不能 の職業
総数	341,230	8,418	59,402	64,349	47,821	40,044	5,192	8,158	41,462	11,156	15,262	21,108	18,858
平均年齢	45.7	58.7	43.9	45.4	44.1	44.3	44.9	64.7	44.2	49.7	46.5	48.7	42.5
男	187,561	6,776	28,224	24,163	28,328	12,322	4,780	5,113	29,890	10,751	14,889	11,463	10,862
15～19 歳	2,702	1	130	83	390	715	49	28	540	38	266	258	204
20～24 歳	11,613	7	1,343	845	1,788	1,895	320	79	2,259	259	807	843	1,168
25～29 歳	15,156	46	2,551	1,445	2,455	1,167	502	128	3,094	502	1,011	850	1,405
30～34 歳	18,128	129	3,026	1,962	3,063	1,283	538	149	3,379	805	1,397	1,093	1,304
35～39 歳	20,977	331	3,409	2,621	3,420	1,323	506	187	3,815	1,040	1,843	1,169	1,313
40～44 歳	25,057	600	3,715	3,703	4,298	1,269	503	245	4,392	1,416	2,211	1,340	1,365
45～49 歳	19,924	620	3,194	3,335	3,292	848	422	179	3,162	1,298	1,520	1,058	996
50～54 歳	18,268	845	3,137	3,487	2,741	693	472	175	2,643	1,237	1,163	950	725
55～59 歳	17,087	992	2,840	3,020	2,365	698	532	269	2,186	1,257	1,292	1,023	613
60～64 歳	15,281	1,059	2,179	2,110	1,847	846	431	531	1,936	1,256	1,470	1,133	483
65 歳以上	23,368	2,146	2,700	1,552	2,669	1,585	505	3,143	2,484	1,643	1,909	1,746	1,286
女	153,669	1,642	31,178	40,186	19,493	27,722	412	3,045	11,572	405	373	9,645	7,996
15～19 歳	2,555	1	154	167	690	1,038	11	5	204	3	9	83	190
20～24 歳	12,097	4	2,905	2,090	2,205	2,676	39	36	753	18	15	315	1,041
25～29 歳	14,459	16	3,974	3,642	2,149	2,066	74	37	882	45	22	376	1,176
30～34 歳	14,554	36	3,703	4,090	1,896	2,234	62	71	921	32	35	514	960
35～39 歳	16,118	60	3,704	5,092	1,797	2,519	60	74	1,123	48	45	789	807
40～44 歳	20,159	101	4,079	6,646	2,240	3,166	50	116	1,529	70	62	1,232	868
45～49 歳	17,414	142	3,583	5,582	1,953	2,842	31	102	1,339	61	40	1,113	626
50～54 歳	15,612	193	3,371	4,657	1,781	2,630	32	126	1,226	37	25	1,071	463
55～59 歳	13,762	242	2,832	3,410	1,602	2,632	17	233	1,145	29	37	1,190	393
60～64 歳	10,856	229	1,580	2,187	1,320	2,357	20	378	1,146	35	29	1,224	351
65 歳以上	16,083	618	1,293	2,623	1,860	3,562	16	1,867	1,304	27	54	1,738	1,121

男女 年齢(5歳階級)	割合(%)												
	総数	A 管理的職業 従事者	B 専門的・技 術的職業 従事者	C 事務従事 者	D 販売従事 者	E サービス職 業従事者	F 保安職業 従事者	G 農林漁業 従事者	H 生産工程 従事者	I 輸送・機械 運転従事 者	J 建設・採掘 従事者	K 運搬・清 掃・包装等 従事者	L 分類不能 の職業
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
男	55.0	80.5	47.5	37.5	59.2	30.8	92.1	62.7	72.1	96.4	97.6	54.3	57.6
15～19 歳	0.8	0.0	0.2	0.1	0.8	1.8	0.9	0.3	1.3	0.3	1.7	1.2	1.1
20～24 歳	3.4	0.1	2.3	1.3	3.7	4.7	6.2	1.0	5.4	2.3	5.3	4.0	6.2
25～29 歳	4.4	0.5	4.3	2.2	5.1	2.9	9.7	1.6	7.5	4.5	6.6	4.0	7.5
30～34 歳	5.3	1.5	5.1	3.0	6.4	3.2	10.4	1.8	8.1	7.2	9.2	5.2	6.9
35～39 歳	6.1	3.9	5.7	4.1	7.2	3.3	9.7	2.3	9.2	9.3	12.1	5.5	7.0
40～44 歳	7.3	7.1	6.3	5.8	9.0	3.2	9.7	3.0	10.6	12.7	14.5	6.3	7.2
45～49 歳	5.8	7.4	5.4	5.2	6.9	2.1	8.1	2.2	7.6	11.6	10.0	5.0	5.3
50～54 歳	5.4	10.0	5.3	5.4	5.7	1.7	9.1	2.1	6.4	11.1	7.6	4.5	3.8
55～59 歳	5.0	11.8	4.8	4.7	4.9	1.7	10.2	3.3	5.3	11.3	8.5	4.8	3.3
60～64 歳	4.5	12.6	3.7	3.3	3.9	2.1	8.3	6.5	4.7	11.3	9.6	5.4	2.6
65 歳以上	6.8	25.5	4.5	2.4	5.6	4.0	9.7	38.5	6.0	14.7	12.5	8.3	6.8
女	45.0	19.5	52.5	62.5	40.8	69.2	7.9	37.3	27.9	3.6	2.4	45.7	42.4
15～19 歳	0.7	0.0	0.3	0.3	1.4	2.6	0.2	0.1	0.5	0.0	0.1	0.4	1.0
20～24 歳	3.5	0.0	4.9	3.2	4.6	6.7	0.8	0.4	1.8	0.2	0.1	1.5	5.5
25～29 歳	4.2	0.2	6.7	5.7	4.5	5.2	1.4	0.5	2.1	0.4	0.1	1.8	6.2
30～34 歳	4.3	0.4	6.2	6.4	4.0	5.6	1.2	0.9	2.2	0.3	0.2	2.4	5.1
35～39 歳	4.7	0.7	6.2	7.9	3.8	6.3	1.2	0.9	2.7	0.4	0.3	3.7	4.3
40～44 歳	5.9	1.2	6.9	10.3	4.7	7.9	1.0	1.4	3.7	0.6	0.4	5.8	4.6
45～49 歳	5.1	1.7	6.0	8.7	4.1	7.1	0.6	1.3	3.2	0.5	0.3	5.3	3.3
50～54 歳	4.6	2.3	5.7	7.2	3.7	6.6	0.6	1.5	3.0	0.3	0.2	5.1	2.5
55～59 歳	4.0	2.9	4.8	5.3	3.3	6.6	0.3	2.9	2.8	0.3	0.2	5.6	2.1
60～64 歳	3.2	2.7	2.7	3.4	2.8	5.9	0.4	4.6	2.8	0.3	0.2	5.8	1.9
65 歳以上	4.7	7.3	2.2	4.1	3.9	8.9	0.3	22.9	3.1	0.2	0.4	8.2	5.9

6 外国人就業者の産業・職業

(1) 産業

【外国人就業者は、男女ともに「製造業」の割合が最も高い】

15歳以上外国人就業者(4,213人)について、産業大分類別の割合をみると、「製造業」が27.7%と最も高く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」が13.6%、「卸売業、小売業」が13.2%などとなっている。

「製造業」は、男女ともに割合が高く(男26.2%、女29.1%)、また、平成22年と比べ、その割合が高くなっている。

表12 産業(大分類)、男女別15歳以上外国人就業者の推移

産業大分類	実数(人)						割合(%)								
	平成22年			平成27年			平成22年			平成27年			(参考)日本人		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	22年	27年	
総数	4,018	1,988	2,030	4,213	2,083	2,130	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
A 農業、林業	16	8	8	17	7	10	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	2.7	2.4	
B 漁業	2	1	1	1	1	-	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	
C 鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	
D 建設業	178	151	27	161	139	22	4.4	7.6	1.3	3.8	6.7	1.0	7.8	7.7	
E 製造業	993	424	569	1,165	546	619	24.7	21.3	28.0	27.7	26.2	29.1	12.4	12.9	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1	-	1	1	1	-	0.0	-	0.0	0.0	0.0	-	0.5	0.5	
G 情報通信業	40	24	16	49	28	21	1.0	1.2	0.8	1.2	1.3	1.0	2.2	2.2	
H 運輸業、郵便業	89	73	16	83	60	23	2.2	3.7	0.8	2.0	2.9	1.1	5.5	5.4	
I 卸売業、小売業	489	231	258	557	250	307	12.2	11.6	12.7	13.2	12.0	14.4	18.5	17.2	
J 金融業、保険業	36	20	16	39	21	18	0.9	1.0	0.8	0.9	1.0	0.8	2.7	2.6	
K 不動産業、物品賃貸業	56	41	15	64	44	20	1.4	2.1	0.7	1.5	2.1	0.9	1.8	2.1	
L 学術研究、専門・技術サービス業	40	26	14	62	34	28	1.0	1.3	0.7	1.5	1.6	1.3	2.9	3.0	
M 宿泊業、飲食サービス業	630	238	392	572	244	328	15.7	12.0	19.3	13.6	11.7	15.4	5.6	5.3	
N 生活関連サービス業、娯楽業	183	85	98	133	61	72	4.6	4.3	4.8	3.2	2.9	3.4	3.5	3.3	
O 教育、学習支援業	258	167	91	301	196	105	6.4	8.4	4.5	7.1	9.4	4.9	5.7	5.8	
P 医療、福祉	129	36	93	170	45	125	3.2	1.8	4.6	4.0	2.2	5.9	12.5	14.3	
Q 複合サービス事業	4	2	2	-	-	-	0.1	0.1	0.1	-	-	-	0.6	0.7	
R サービス業(他に分類されないもの)	160	80	80	168	90	78	4.0	4.0	3.9	4.0	4.3	3.7	5.5	5.7	
S 公務(他に分類されるものを除く)	7	4	3	16	7	9	0.2	0.2	0.1	0.4	0.3	0.4	3.3	3.3	
T 分類不能の産業	707	377	330	654	309	345	17.6	19.0	16.3	15.5	14.8	16.2	6.0	5.4	
(再掲)															
第1次産業 1)	18	9	9	18	8	10	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.6	2.9	2.6	
第2次産業 1)	1,171	575	596	1,326	685	641	35.4	35.7	35.1	37.3	38.6	35.9	21.6	21.8	
第3次産業 1)	2,122	1,027	1,095	2,215	1,081	1,134	64.1	63.7	64.4	62.2	60.9	63.5	75.5	75.6	

1) 産業大分類「分類不能の産業」を除いて算出

(2) 職業

【外国人就業者は、男女ともに「生産工程従事者」の割合が最も高い】

15 歳以上外国人就業者について、職業大分類別の割合をみると、「生産工程従事者」が 28.9%と最も高く、次いで「サービス職業従事者」が 15.1%、「専門的・技術的職業従事者」が 11.9%などとなっている。

「生産工程従事者」は、男女ともに割合が高く、(男 26.8%、女 31.0%)、平成 22 年と比べ、その割合が高くなっている。

表 13 職業(大分類)、男女別 15 歳以上外国人就業者の推移

職業大分類	実数(人)						割合(%)							
	平成 22 年			平成 27 年			平成 22 年			平成 27 年			(参考)日本人	
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	22 年	27 年
総数	4,018	1,988	2,030	4,213	2,083	2,130	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
A 管理的職業従事者	96	78	18	122	91	31	2.4	3.9	0.9	2.9	4.4	1.5	2.3	2.5
B 専門的・技術的職業従事者	415	246	169	502	314	188	10.3	12.4	8.3	11.9	15.1	8.8	16.2	17.5
C 事務従事者	262	92	170	284	97	187	6.5	4.6	8.4	6.7	4.7	8.8	18.7	19.0
D 販売従事者	335	182	153	371	196	175	8.3	9.2	7.5	8.8	9.4	8.2	14.9	14.1
E サービス職業従事者	726	265	461	638	252	386	18.1	13.3	22.7	15.1	12.1	18.1	11.6	11.7
F 保安職業従事者	9	9	-	9	9	-	0.2	0.5	-	0.2	0.4	-	1.5	1.5
G 農林漁業従事者	17	10	7	16	10	6	0.4	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	2.7	2.4
H 生産工程従事者	1,043	456	587	1,219	558	661	26.0	22.9	28.9	28.9	26.8	31.0	12.3	12.0
I 輸送・機械運転従事者	61	59	2	48	42	6	1.5	3.0	0.1	1.1	2.0	0.3	3.3	3.3
J 建設・採掘従事者	109	107	2	112	111	1	2.7	5.4	0.1	2.7	5.3	0.0	4.5	4.5
K 運搬・清掃・包装等従事者	240	114	126	253	99	154	6.0	5.7	6.2	6.0	4.8	7.2	5.9	6.2
L 分類不能の職業	705	370	335	639	304	335	17.5	18.6	16.5	15.2	14.6	15.7	5.9	5.3